

動作環境

ソフトウェア名	サーバー動作OS	クライアント動作OS	サーバーアシスタント動作OS*1
Enterprise Postgres	Microsoft® Windows Server® Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server	Windows® Microsoft® Windows Server® Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server	Microsoft® Windows Server® Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server

各OSのバージョン、その他動作環境の詳細は、製品ホームページをご確認ください。
*1 データベース二重化を利用する場合に使用

機能一覧

PostgreSQLの機能に加え、強化した機能の一覧です。

機能分類		機能
導入・運用		WebAdmin / pgAdmin
		スマートセットアップ™
		Global Meta Cache
セキュリティ		透過的データ暗号化
		クラウド鍵管理サービス連携
		機密管理支援
		監査ログ
		秘匿化
		ポリシーに基づいたログインセキュリティの管理
高性能		スケールアウト*1
		並列検索*2
		インメモリ機能
		高速ローダー
		積極的なダブル凍結(VACUUM FREEZE)のスケジュール
高信頼	データ保護	バックアップ&リストア（スマートリカバリー™）
		高速バックアップ*1
		WAL二重化
	業務継続	データベース二重化（同期反映／自動切替え／スタンバイサーバー参照）
		Connection Manager
		災害対策*2
コンテナ運用		オペレーター*1
AIアプリケーション開発支援		知識データ管理
アプリケーション インターフェース		Java連携／ODBC連携／.NET Framework連携
		埋め込みSQL連携（C言語）
		埋め込みSQL連携（COBOL）
		Python連携
他社連携		Amazon CloudWatchを利用したデータベースの運用監視
		CyberArk Privileged Access Managerを利用した特権ユーザー管理

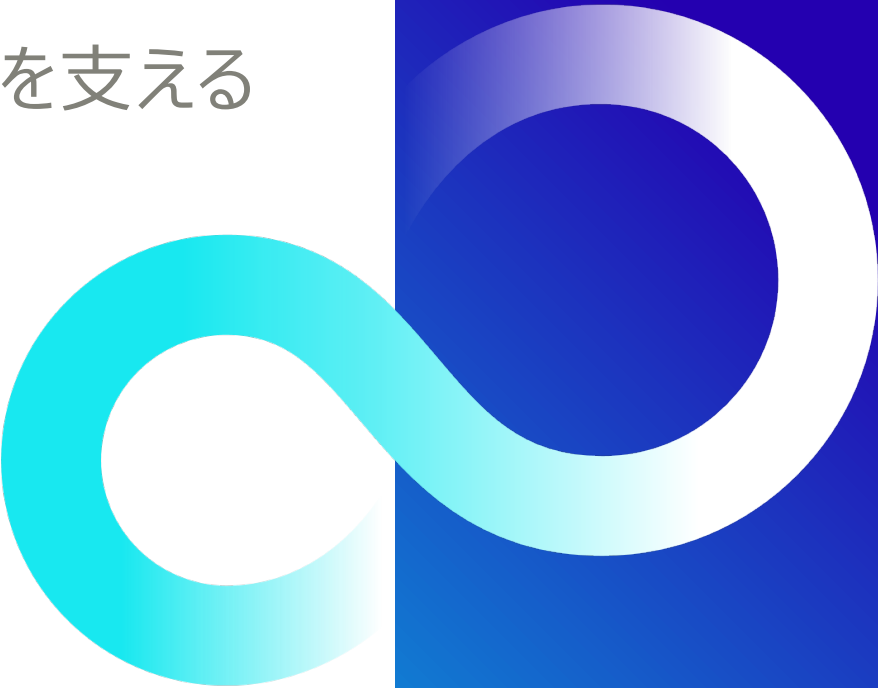
*1：Linux版のみの提供です。
*2：Enterprise Postgresにより機能強化しています。

* PostgreSQLはPostgreSQLの米国およびその他の国における商標です。
* Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国 Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
* Red Hatは米国その他の国でRed Hat, Inc.の登録商標または商標です。
* Oracleは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
* SUSEおよびSUSEロゴは、米国およびその他の国におけるSUSE LLCの登録商標です。
* Amazon Web Services、AWS、Amazon CloudWatchは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
* Microsoft Azureは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
* 記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。
* 本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM、®）を付記しておりません。



Fujitsu Enterprise Postgres

デジタルビジネスを支える
データベース



お客様のデジタルビジネスを支え、イノベーションを加速

－PostgreSQLをベースに富士通の技術で強化したデータベース－

Fujitsu Enterprise Postgres は、先進技術の取り込みが迅速なオープンソースのデータベースに、富士通の独自技術で機能を強化し、大量かつ形式の異なるデータのセキュアーでリアルタイムな活用を実現。ワンストップの保守サポートと合わせて提供し、お客様のデジタルビジネスを支え、イノベーションを加速させます。



セキュリティ

性能・信頼性

AI

グローバルで
オープンな技術 (OSS)
PostgreSQL

富士通の
独自技術

ワンストップ

24時間
365日

サポート

長期保証

特長

オープンスタンダード

Enterprise Postgres は、OSS（オープンソースソフトウェア）の PostgreSQL をベースとしたデータベースです。PostgreSQL のバージョンアップに追随していくので、OSS による先進技術をビジネスに適用できます。ビジネスプロセスの革新や新ビジネスの創出など、イノベーションの実現に最適なデータベースです。

エンタープライズ利用に求められる機能強化

PostgreSQL は、運用性を高めるチューニングツールや GUI、関連業務システムとのデータ連携を実現する外部データラップなど、業務への適用範囲を広げるオープンソースの周辺ツールが充実しています。Enterprise Postgres は、これらの周辺ツールを包含して提供するとともに、富士通の技術・ノウハウで PostgreSQL の「セキュリティ」「性能」「信頼性」をさらに強化。利用形態やシーンを問わず、PostgreSQL を安心してご導入いただけます。リレーショナルデータやテキストデータに加え、ベクトルデータやグラフデータも一元管理できるため、生成AIにも活用できます。

富士通ならではのサポート

数多くのシステムをサポートしてきたノウハウをもとに、ハードウェアからソフトウェアまでシステム全体を、ワンストップで 24 時間 365 日保守サポートします。PostgreSQL や周辺ツールを含め、問題発生時の修正、確認テストなど、迅速に対応します。サポートは、販売開始から7年間、さらに期間延長を希望されるお客様には、延長サポートを提供します。

【PostgreSQL】 PostgreSQL は、全世界の開発者によって開発・維持されている OSS のデータベースです。コミュニティ設立以来、特定の企業の影響を受けない独立した開発体制による活発な活動により、機能追加と性能改善を続け、業務システムへの適用に十分な機能と性能を兼ね備えているため、企業への導入が進んでいます。

セキュリティ

さまざまな脅威からデータを防御、不正を検出 －透過的データ暗号化・クラウド鍵管理サービス連携－

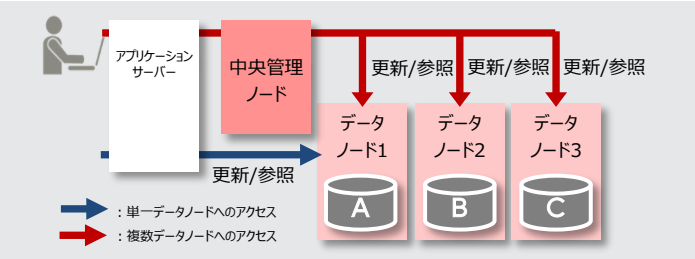
既存のアプリケーションを修正することなく、データベースの設定だけで、格納データやバックアップデータを暗号化できます。AES*1 暗号アルゴリズムを採用しており、スループットを低下させることなく、暗号化します。また、暗号化キーの保管場所として、クラウド鍵管理サービスまたは Key Management Interoperability Protocol (KMIP) に準拠した外部の鍵管理システムを利用できます。暗号化キーをデータベースの外部に保存することで、データ漏洩のリスクを軽減し、データベース管理者と鍵管理者の役割分担によるガバナンスを向上します。

*1 Advanced Encryption Standardの略。米国国立標準技術研究所の共通鍵暗号アルゴリズム

高性能・高信頼

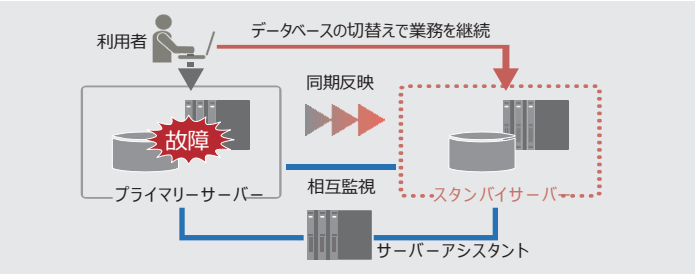
負荷分散による性能向上とマルチマスターを両立 －スケールアウト－

1つのデータベースサーバーでは処理できない大量のトランザクション処理を、複数のサーバーに分散することで性能を向上させます。すべてのノードの整合性を保証し、シェードナッシング方式でマルチマスター構成を実現します。



万一のトラブル時も確実に業務を継続 －データベース二重化－

2 台のサーバー（プライマリサーバー・スタンバイサーバー）でデータを同期反映し、データベースを完全二重化します。プライマリサーバー、スタンバイサーバーおよびサーバーアシスタントが、2台のサーバーの状態を常時監視しているため、万一のトラブル時も、データベースを切替えて業務を継続できます。

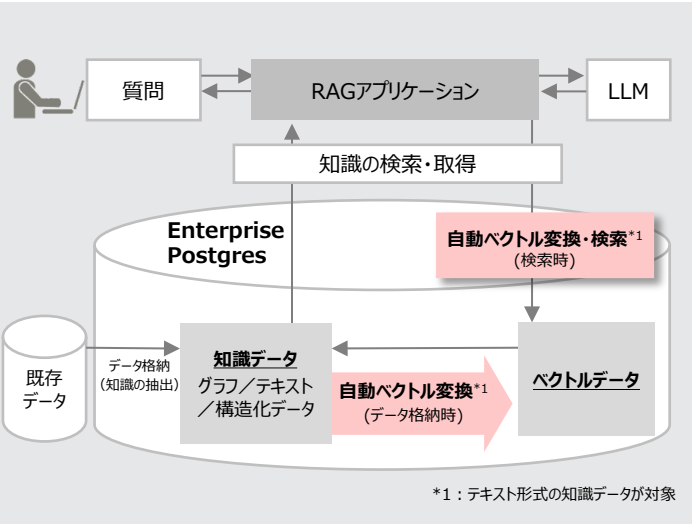


AI

知識データの効率的な管理・活用 －知識データ管理－

RAG（Retrieval Augmented Generation）アプリケーションにおいて、専門知識や最新情報を効果的に活用するための機能です。ベクトルデータやグラフ形式などの知識データを一元的に管理できます。それぞれのデータ種別専用データベースを用意する必要がありません。さらにデータベースの二重化や、アクセス制御、データ暗号化などの機能により、知識データを安全に管理できます。

テキスト形式の知識データを格納する際に、自動的にベクトルデータに変換・更新されるため、ベクトルデータのメンテナンスは不要です。また、検索時には、検索キーワードも自動的にベクトルデータに変換され、類似検索を実現します。これにより、より高度な検索機能を提供し、ユーザーのニーズに応じた情報を迅速に取得することが可能です。



運用管理

データベース管理者の作業負担を軽減 －オペレーター－

オペレーターはコンテナ技術を活かしてデータベースの運用負担を軽減する技術です。オンプレミスからクラウドまで、環境を選ばずにデータベースの運用を自動化することができます。データベース運用に必要な要件定義や設計、インストールやセットアップを富士通のノウハウで定型化し、運用管理（フェイルオーバー / バックアップ / リカバリーなど）を自動化することで、高可用、高信頼を保持したままクラウド上でのシステム構築や運用の容易性を実現します。また、性能監視や参照レプリカのオートスケールなど、オペレーターによる自動化を拡張することでシステムの安定稼働を強化します。

